

予算審査特別委員会の審査から



予算審査特別委員会
添野 郁 副委員長

総務費

▼2款1項1目 一般管理費

問 業務効率化・デジタル人材育成事業費1,575万8千円の具体的な内容を伺う。

答 業務効率化・デジタル人材育成事業費の内容は、業務の効率化を図るため単純な業務を自動化するRPA、ロボティック・プロセス・オートメーションの運用や、プログラミングの知識がなくても簡単にデータの整理や共有ができるノーコードプログラミングツール「キントーン」の活用、DXを推進するリーダー育成のための職員研修の実施などである。

民生費

▼3款1項3目 老人福祉費

問 介護支援専門員処遇改善事業費810万円が計上されているが、事業の内容について伺う。

答 介護支援専門員処遇改善事業については、市内の居宅介護支援事業所等に所属する介護支援専門員の給与面での処遇を改善し、離職防止と入職促進を目的として、一月当たり、常勤者に対して9,000円、非常勤者に対して4,500円を上限に交付するものである。

農林水産業費

▼6款1項3目 農業振興費

問 新規就農者農業経営支援事業費補助金2,328万円について、増額理由を伺う。

答 新規就農者農業経営支援事業は、認定新規就農者の行う初期投資に係る費用の一部を補助する事業で、認定期間の5年間のうち1回限り活用できるものであり、予算計上にあたっては認定新規就農者等に補助の活用希望や初期投資の内容等についてヒアリングを行っている。そのヒアリングの結果、令和7年度に補助を活用することを希望する方が令和6年度と比較して4名増加したことから、増額したものである。

商工費

▼7款1項2目 商工振興費

問 商業活性化対策事業補助金（プレミアム付商品券）6,859万8千円について、増額理由と内訳を伺う。

答 令和7年度のプレミアム付商品券については、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、プレミアム率の上乗せと、販売額を増額し、発行する予定であることから増額としている。なお、内訳としては、プレミアム分が6,000万円、印刷代、換金手数料等の事務費が849万8千円、販売活動事業費が10万円である。

教育費

▼10款1項3目 教育振興費

問 部活動地域移行地域クラブ活動費の内容について伺う。

答 部活動地域移行地域クラブ活動費については、令和7年度に、国の補助を活用して実施する実証事業にかかる費用であり、内容は、指導員の人件費や実証事業に参加する生徒や指導者の保険料などである。